

あまの愛人

九年度を迎えて



理事長 吉永洲神

お願ひ致します。七・八年度の役員の方々と苦勞様でした。有難うございました。私、従来理事長と会長を兼務しておりましたが、若干期するところありまして、今年度から会長職を龍陽副会長に委嘱することに致しました。とは申しまして、私には、学院規則第一八条にいう認可団体の代表者であることには変わりありません。こちらどうぞ宜しくお願ひ致します。

本会は、昭和四十七年八月芝浦吟詠部を開設して以来、会員番号一番の長谷晋様(元陸将・第五師団長)から数えて今年六月九日ご入会の中町会栗原美枝様まで五八番を数えます。龍陽新会長も申しております様に、実質五〇〇名を目指して頑張りたく存じますので、この上ともどうぞ変らぬご支援・ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。皆様どうぞくれぐれも自愛の上、お仕事に家事にそし、皆様に益々「精進下さい」。

御挨拶

会長 吉永龍陽



海山の恋しい季節を迎え、たが会員の皆様にはお元気に活躍の事と拝察致します。この度、理事長の奨めにより、四月十九日総本部の理事会に於いて、承認戴き南洲吟道会会長を仰せ付かりました。真に微力ではありませんが一生懸命勤めた前会長の意を受け、「敬天愛人」・「吟道報恩」の精神を遵守して、一人でも多くの吟友が集まれますよう心懸けながら吟を育てていきたいと思っております。南洲吟道会が益々発展し、実質五〇〇名を目標に頑張っております。命ある限り誠心誠意努力致しますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

新たに教場開設す

あやめ教場

平成八年六月五日付
指導者 菊田正祥
会場 鷺宮地域センター

洲神教場

平成九年二月一日付
指導者 吉永洲神
会場 自宅
※池尻教場を吸収合併し発足

いずみ会平松教場

平成九年五月八日付
指導者 平松玉水
会場 自宅

それぞれの弥栄をお祈りします。

会報第十八号

発行所 日人集行
発行所 日人集行

平成九年 七月 一日
南洲吟道会 広報局
理事長 吉永洲神
〒一六五 中野区白鷺二ノ三四ノ五
(社) 日本吟道学院南洲吟道会
☎〇三(三三三〇)七〇〇九



定時総会盛大に開催

総務部長 佐藤勝龍

前日の雨も上がり、紫陽花の花が一段と色鮮やかに道々に咲く平成九年五月十八日(日)中野区鷺宮地域センターに於いて開催されました。会員二三名中、出席者八六名、委任状提出者一〇五名で総会成立の報告の後、理事長、会長の挨拶に続き、平成八年度事業報告・会計報告・同監査報告・新役員紹介・九年度事業予定等議事は次々と承認され、定時総会は滞りなく終了しました。会員の皆様のご協力誠に有難うございました。平成九年度は既にスタートしておりますが、同志の皆様今年も頑張りましょう。

東京婦人吟道大会に参加して

鷺宮教場 土橋春龍

梅雨の間の一日、まるで大会を祝うかの様な晴天に恵まれ、爽やかな気持ちで大会を迎えました。舞台より「皆様お早ようございます」「お席は大丈夫ですか」と美声が響く。これらに呼応して会場から「満席です」と明るい声が館内に流れる。この大会は五月二日にお亡くなりになられた章神先生が、創始・設立したこのこと、先生の功績・功労に対し心から感謝申し上げ、皆様に黙祷を捧げました。舞台上に飾られたご遺影から、吟道学院を見守って下さっていると感じると共にご冥福をお祈り申し上げます。

「女性会員が大半を占めている。今、二十世紀の締め括りから二十一世紀に羽ばたく節目、こういう時こそレディイースパワーを発揮して、手を携えて進んで行く時期ではないでしょうか。皆様で盛り上げ、成功させたいものです。これからの学院の発展のために、邁進して行くことは沸き上がりました。」
次に、学院をこよなく愛された在りし日の章神先生を偲び、「四条河原」を聞き、吟詠第一部に入りました。独吟では、本会の松本浩祥、富沢富龍、児玉智祥、宮本雅祥、小谷八龍さん五名の方々が臨み、日頃の練習の成果が出て素晴らしい熱吟で、会場から大きな拍手が沸き起りました。第三部の本会の合吟、紫陽花を思わせる色彩の手作りのブラウスと、黒のロングスカートに身を包み、舞台上に二四の花が咲き他の会より「舞台が大きく見えた」など、大変なお褒めの言葉を頂きました。これも理事長・会長先生を始め、諸先輩方のお蔭と感謝申し上げます。第二十二回東京婦人吟道大会は、章神先生に見守られ、和やかに盛会のうちに終了しました。

邦楽名吟会盛大に開催

洲神教場 赤山双龍

先生のお心を受け継ぎ、吟道に向けて更に精進して行くと思ひます。参加された皆様、お疲れ様でした。
折りつつ、先生のお心を受け継ぎ、吟道に向けて更に精進して行くと思ひます。参加された皆様、お疲れ様でした。
太陽の恵み豊かな初夏の折柄、東京婦人吟道大会が開催され、喜ばしいことです。世の中はいろいろな事が起きて変わって行きますが私達は常に「一吟洗心」の心で吟じましょう。皆んな楽しんで、幸せな人生を築くために。世界の平和を祈りつつ。
梅雨が気掛かりであったが、幸い天気が味方してくれて六月二十五日(水)夜、「社」日本吟道学院南洲吟道会主催の邦楽名吟会が、若干の来賓を含む大勢のお客様をお迎えして開催された。ロードウェイにある「なかの芸能小劇場」で開演された。ハートのサルのため会場に入り、先ず場内を見回すと少々狭いのに難はあっても、客席舞台とも思っていたより立派であり、本日の催しには向いて使

い易いように思えて安心した。舞台では一人づつ順を追
い、吉永洲神・龍陽両先生の指導を受けながらハハサ
ルに熱が入り真剣そのものであり皆頼もしく見えた。本
番が大いに楽しみである。

一八時三〇分よいよ本番、小泉泰龍さんの名司会
幕を開ける。佐藤勝龍・安永珀龍・山岸志城の皆さんに
よる都山流尺八合奏が、次に続く吟者の緊張を解すかの
ように、場内に上品な音色を響かせる。続いて全国大会
推薦吟詠者、詩吟名人会三位までの入賞者、それぞれ
名吟が続く。「南洲吟道会」だけで、よくもこんな各種
入賞者がいるものだ。と今更のように栄えある伝統を思
う。吟者の熱演に込めて場内からは、盛んに拍手が贈ら
れる。この間、民謡「山形大黒舞い」は、高橋愛龍さん
母娘による息のピッタリ合った名調子（津軽三味線は小
山流名取小山藤乃先生）、薩摩琵琶合奏は、福元・石橋
・長友・宝方の皆さんによる荘厳な撥捌きで、「川中島」
が披露される。吟詠だけとは異なり、正に「邦楽名吟会」
の名に相応しい雰囲気である。全国大会合吟コンク
ル優勝チーム（今回は男子であるが、優勝した女子チ
ムがまだ三組残っている由）五名の合吟が場内に力強く
響けば万雷の拍手だ。本会名吟会の掉尾を飾って、日舞
・詩舞が続く。静山流・鴻水流・神宗流・泉洲流、皆わ
が同志の方々の素晴らしい舞と吟詠である。お開きは、
龍陽会長の方々の素晴らしい舞と吟詠である。お開きは、
湖上の尺八に山内泉洲さんが、それぞれ歌謡吟詠にの
って舞い、満場の拍手を浴びて幕と幕となつた。
名伴奏を頂いた高松竹龍・恩田箏城両先生、早くから
会場で活躍された役員の方々、出演の皆さん、ご来場の
方々、有難うございました。

邦楽名吟会を観て

瑤洋教場 長友 天水

会場入口に貼りだされた「皆様ようこそ」という気分
の良い案内に導かれ席につきました。幕開きと共に、尺
八、詩吟、民謡、詩舞、琵琶とバラエティ豊かな内容
が続き、最後まで楽しむことが出来ました。詩吟の進行
には、司会者のそれぞれの詩にまつわる解説が入り、聞
く者が更に詩への興味をつのらせられ、新鮮な味となり
その他の構成にも、「聞く」「見る」を組合せるなどの
工夫があり、随所に新しい試みへの意欲を感じさせるも
のであります。また、南洲吟道会の会員諸氏のうち、
日本吟道学院全国大会推薦吟詠、名人会、合吟コンク
ル等へ如何に多数の方々が入賞されていることかと新た
な驚きをおぼえました。出場された全員の方の真剣さに
魅せられ、かつ、会長先生の「厳流島」、理事長先生の
「湖上の尺八」の一級のすばらしい名吟を堪能し、いつ
の日か自分もこの舞台上に立ちたいものだと夢見つつ、会
場を後にしました。



邦楽名吟会ビデオ幹旋

去る六月二五日の前々日、急遽いずみ会の小坂初洲さ
んにビデオ撮影をお願いしたところ、突然にも拘らず快
諾下され見事に完成して頂きました。希望者にダビング
をお願いしました処、これも引受けて頂きました。ご希
望の方は次により本部へ（可）お申込み下さい。（理事長）
一本（開幕から終演、見送りまで二時間余り）（理事長）
二、三〇〇円（テープ代とも）

研修会に寄せて

前指導局長 岩井 絢 龍

立夏も過ぎ木々の緑も萌える五月二〇日、鷺宮地域セ
ンターに於いて、午後一時より本会特別研修会が行なわ
れました。九〇名近い方々の出席があり盛況でありまし
た。講師は、理事長と会長の二人の先生で、九〇分づつ
充分な休憩もとられず、時折窓からの風を入れたがら、
立ち通しの講義で、さぞ大変であったと拝察いたします。
はじめは会長先生の講義で、どうしてこの様に見事に
吟じられるのかと、うっとりとして録音するのも忘れて聞き
惚れていました。おさらいとして、全部テープに入るよ
うに再度吟じて頂き、心の奥から滲みでるような優しさ
が伺われました。
次に理事長先生が国際的なセンスで、中国語で挨拶さ
れ皆びっくり！また、最新式のコンダクターにより、
親切丁寧に教えて頂き、至れり尽くせりの講義で、実に
素晴らしい研修会でありました。

日頃から私は思っています。吟道学院の中でも他の
会には無い超一流の講師のお二人がおられる南洲吟道会
は、なんて幸せなこととしみじみ感じております。二年
後には、二五周年記念の大会が迫っておりますが、理事
長先生のモットーである「健康を第一」に、吟と心を磨
き大きく成長して、前進して行きたいと思っています。

正会員五三名となる

平成九年度新たに次の方々が法人正会員となりました
ご協力有難うございます。

- 大倉 麗祥 (若鷺) 浜口 葛祥 (龍陽会)
- 湊山 冨城 (龍陽会) 小泉 清水 (中町会)
- 長友 天水 (瑤洋) 平松 玉水 (いずみ会)

同志増加の一途 新入会員紹介

どうぞよろしく！

- ☆香川善行 (洲神) 一月二〇日付 会員No.五六八
- 〒一七七 練馬区上石神井三ノ一九ノ八ノ一〇四
- 〇〇三 (三九二八) 五六三九
- ☆天野光子 (いずみ山内) 二月一二日付 会員No.五六九
- 〒一八五 国分寺市戸倉四ノ七ノ三五
- 〇〇四二二 (二二二) 三七六五
- ☆稲葉 茂 (阿佐ヶ谷) 二月一三日付 会員No.五七〇
- 〒三五〇 二二 二 埼玉県日高市大字中鹿山四〇一 二七
- 〇〇四二九 (八九) 七六五一
- ☆岡本ハツエ (いずみ山内) 二月一九日付 会員No.五七一
- 〒一八六 国立市富士見台一ノ一五ノ三ノ二〇二
- 〇〇四二五 (七六) 五八八二
- ☆藤白美佐子 (座間会) 三月一日付 会員No.五七二
- 〒二二八 座間市相模ヶ丘六ノ一〇ノ九
- 〇〇四六二 (五三) 九六五九
- ☆吉村ミヨ子 (座間会) 三月一日付 会員No.五七三
- 〒二二八 座間市相模ヶ丘六ノ二七ノ一八
- 〇〇四六二 (五一) 五五七六
- ☆上田友子 (瑤洋) 三月七日付 会員No.五七四
- 〒一九三 八王子市武分方町四三九ノ七
- 〇〇四二六 (五一) 八六八一
- ☆宇都宮英子 (いずみ山内) 三月一〇日付 会員No.五七五
- 〒一八七 小平市仲町一九三
- 〇〇四二二 (四一) 五七二一
- ☆北山美恵子 (中町会) 三月二五日付 会員No.五七六
- 〒一五八 世田谷区深沢七ノ一九ノ一四
- 〇〇三 (三七〇四) 三〇七三
- ☆柳橋啓子 (船橋) 四月四日付 会員No.五七七
- 〒二八六 一〇 千葉県印旛郡富里町七栄六五一 一九五
- 〇〇四七六 (九三) 二〇三一
- ☆畔柳 弘 (習志野会) 四月一日付 会員No.五七八
- 〒二七五 習志野市谷津三ノ一ノ四四ノ三〇四
- 〇〇四七四 (七〇) 六〇六六
- ☆木畑一江 (いずみ平松) 五月八日付 会員No.五七九
- 〒一八五 国分寺市東元町二ノ一ノ三〇
- 〇〇四二二 (二四) 五〇七四 (FAX兼)
- ☆前島冬容 (中町会) 六月三日付 会員No.五八〇
- 〒一五八 世田谷区上野毛四ノ一八ノ一三
- 〇〇三 (三七〇一) 八四七五
- ☆栗原美枝 (中町会) 六月九日付 会員No.五八一
- 〒一五八 世田谷区中町四ノ四ノ二五
- 〇〇三 (三七〇三) 三七六二

